

議長に西 宗亮 議員を選出
副議長に高田佳久

後期の新議会構成決まる

身近で開かれた議会を目指して

議会議長 西 宗亮



副議長 高田 佳久



議長 西 宗亮

このたび、後期の議会議長に選任をいただきました職務の遂行にあたっては、公正中立の立場を遵守して邁進していく所存でございます。
とかく政治離れ、議会離れなどを耳にすることもありますが、町民のみなさまと議会との距離感を少しでも縮め、身近で開かれた議会となることを目指して、今回も議会運営委員会に議会活性化についての検討・研究を諮問いたしました。
町民のみなさまからのご意見、ご指摘をいただき、議会運営に活かしてまいりますので、今後とも議会活動に一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

山ノ内町議会委員会等名簿

◎委員長 ○副委員長
(平成29年6月1日現在)

| 委員会名 | 所管 | 委員 |
|----------------|---|--|
| 常任委員会 | 議会・総務課・税務課・消防課・会計室・選挙管理委員会・監査委員・農林課・観光商工課・農業委員会・建設水道課に関する事項 | ◎山本 良一 ○山本 光俊 西 宗亮 小渕 茂昭 望月 貞明 徳竹 栄子 渡辺 正男 |
| | 健康福祉課・教育委員会に関する事項 | ◎布施谷裕泉 ○湯本 晴彦 小林 克彦 小林 民夫 高田 佳久 高山 祐一 児玉 信治 |
| | 議会だより・議会ホームページに関する事項 | ◎望月 貞明 ○小林 民夫 山本 光俊 湯本 晴彦 高山 祐一 渡辺 正男 |
| 議会運営委員会 | 議会運営・議会会議規則等・議長諮問に関する事項 | ◎小林 克彦 ○湯本 晴彦 布施谷裕泉 山本 良一 望月 貞明 渡辺 正男 |
| 議会選出監査委員 | 児玉 信治 | |
| 議会選出農業委員 | 徳竹 栄子 | |
| 北信広域連合議会議員 | 西 宗亮 高田 佳久 布施谷裕泉 | |
| 北信保健衛生施設組合議会議員 | 西 宗亮 高田 佳久 布施谷裕泉 | |
| 岳南広域消防組合議会議員 | 西 宗亮 高田 佳久 山本 良一 | |

第109号
平成29年7月25日
(2017)
発行 山ノ内町議会
責任者 議長西 宗亮
編集 広報常任委員会

〒381-0498 長野県下高井郡
山ノ内町大字平穏3352-1
☎0269-33-1101 (有)2020
E-mail
gikai@town.yamanouchi.nagano.jp

議会ホームページと
議会フェイスブックは
町ホームページからアクセス



もくじ

- 後期新議会構成決まる……………16
- 第2回臨時議会関連記事……………17
- 第3回定例会関連記事……………18
- 一般質問……………20
- 常任委員会視察報告……………32
- みなさんからの請願・陳情……………34
- 議会全員協議会・議運(活性化)……………34
- みんなのひろば・編集後記……………35

平成29年第2回臨時会

28年度ふるさと寄附金

過去最高の1億7026万円に

6月1日、平成29年第2回議会臨時会が1日間の日程で開催されました。

申し合わせ任期終了にともなう後期の議長、副議長の選挙を行い、常任委員会等の構成を決定しました。町側からは、29年度町総合公社事業計画及び予算、放棄した私債権（水道料金）、28年度一般会計補正予算の繰越の報告、専決処分報告2件、28年度7会計の補正予算、条例の一部改正4件の専決処分の承認、固定資産評価審査委員会委員の選任の人事案が提案され、それぞれ受理、承認しました。



総務省の「ふるさと納税ポータルサイト」より

議長・副議長

選挙結果

後期の議長・副議長を決

専決承認

28年度一般会計補正予算 (第6号)

町道排雪に3415万円追加

める選挙は、慣例により無記名の投票で行われました。議長選挙開票結果

| | |
|------|-----|
| 西 宗亮 | 11票 |
| 児玉信治 | 1票 |
| 無効 | 2票 |

副議長選挙開票結果

| | |
|------|-----|
| 高田佳久 | 10票 |
| 渡辺正男 | 1票 |
| 無効 | 3票 |

歳入歳出それぞれ7709万円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ69億272万円とするものです。

豪雪対策関連で特別交付税が大幅に増額されました。ふるさと寄附金は526万円の追加で過去最高額の1億7026万円となりました。

財源調整のため基金からの繰り入れを1億5812万円減額します。

《歳入の主なもの》

個人町民税 1650万円
固定資産税△1300万円
地方消費税交付金

特別交付税 3673万円

ふるさと寄附金 526万円

財政調整基金繰入金 △1億5812万円

町道排雪 3415万円

道路新設改良費 △1493万円

除雪支援員派遣 △299万円

福祉医療費 △632万円

公共下水道特別会計繰出金 △1650万円

28年度国民健康保険特別会計補正予算 (第5号)

保険給付費大幅減 基金は1億6192万円に

基金積立金 5665万円
渡辺正男議員が反対討論採決の結果、賛成多数（賛成8人、反対5人）で承認しました。

反対討論

渡辺 正男

保険給付費が毎年4%ずつ伸びると想定した国保税値上げだったが、実際は2年連続の減。今補正では、1億1384万円の大減で、10億8133万円となった。27年度決算の11億2218万円と比べて4085万円、3・64%の減になる。基金残高は、6982万円積み立てにより1億6192万円にも膨れ上がる。結論として国保税値上げの必要はなかったということになる。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任

住所 寒沢958番地2
氏名 白鳥久男
任期 平成32年3月31日までの3年間。

平成29年第3回議会定例会

猪谷千春^{記念}コーナー志賀高原歴史記念館へ

— 長野五輪20周年記念事業 —



猪谷千春記念コーナーが移設される志賀高原歴史記念館

平成29年第3回議会定例会は6月12日から26日までの15日間にわたって開催されました。

町側から29年度一般会計補正予算(第1号)、後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)、条例の制定1件と条例の一部改正2件、工事請負契約締結の承認5件が提案され、議会側からは条例の改正1件を提案しました。

工事請負契約5件のうち地域防災情報システム(※同報系)整備工事1件は、行政防災無線デジタル化が廃止予定となっている有線放送の機能を兼ねることや指名入札業者14社中11社が応札を辞退している点などから議員が委員会審査を提案し、条例の制定・改正3件とともに、それぞれ総務産業常任委員会に審査を付託しました。

平成29年度一般会計補正予算(第1号)

割山地区集会所建設補助に
コミュニティ助成600万円

歳入歳出それぞれ2602万円を追加し、総額7億6202万円とするもので全会一致で原案どおり可決しました。

歳入の主なもの

- 県支出金
- 農業費補助金
- 産地パワーアップ事業
- 繰入金
- 財政調整基金繰入金
- 諸収入
- コミュニティ助成
- 消防団員安全装備品整備等助成事業

歳出の主なもの

- 猪谷千春記念コーナーを志賀高原歴史記念館に移設拡充など長野五輪20周年記念事業費160万円
- 中須賀川の割山地区集会所の建設補助
- コミュニティ助成事業費600万円
- 地域おこし協力隊員雇用
- ユネスコエコパーク推進費
- 黒川上川原線 退避所拡幅の測量設計費
- 若者定住家賃補助、移住定住家賃補助、克雪住宅普及促進補助など移住定住促進費
- ぶどう棚設置補助
- 産地パワーアップ事業費

- 686万円
- 985万円
- 600万円
- 50万円
- 686万円
- 113万円
- 60万円
- 201万円
- 686万円



○フェラーリ40台集結イベント事業など観光振興費 281万円

※同報系
防災行政無線は、同報系無線と移動系無線の2種類に大別され、同報系は屋外拡声器や戸別受信機を介して、市町村役場から住民等に対して直接・同時に防災情報や行政情報を伝えるシステムです。

ネットで児童手当の申請可能に

条例の制定一部改正

総務産業常任委員会に付託した案件は全会可決すべきものとしました。本会議では、条例の制定1件と一部改正1件は賛成多数で、ほか2件は全会一致で原案どおり可決しました。

〇行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定

子育てワンストップサービスで便利になること

子育てワンストップサービスで便利になること

- ・サービス検索機能によって、自分にぴったりなサービスを検索できます。
- ・利用者は役所に向くことなくオンライン申請が可能となります。
- ・忘れてしまいがちな手続きもプッシュ型通知でお知らせします。



厚生労働省の子育てマイナポータルの説明サイト

町の行政機関等に係る申請、届出その他の手続等に関する、インターネットなどを用いて申請、受け付けなどの行政手続きを可能とするものです。

反対討論

渡辺 正男

マイナンバー制度によるマイナポータルを利用した「子育てワンストップサービス」運用開始にともない書面で行うことと定められ

問題・課題山積。米国の社会保険番号では、1760万人もの個人情報流出の被害が出た。福祉や納税の行政手続きから、進学や就職銀行口座の開設といった身分証明にまで広範に利用してきたことがある。共通番号は用途が拡大するほど被害も大きくなる、というのが教訓だ。共通番号から分野別番号へというのが流れ。

〇職員の育児休業等に関する条例の一部改正

職員の育児休業に係る子

た申請、届出等の手続きをオンラインでも可能とする条例。子育て支援策は多様であり、対象の4制度以外に、放課後児童クラブ、医療費助成、奨学金、就学援助など、自治体ごとに大きく異なっている。見切り発車の「名ばかりのワンストップ」と言わざるを得ない。

について、保育所等における保育を希望し、申し込みを行っているが、当面その実施がおこなわれない場合は、育児休業の延長、再延長ができるようにするものです。

〇行政手続条例の一部改正

従来からの書面を用いた行政手続きに加え、マイナンバーカードなど、電磁的記録による行政手続きを認めるものです。

反対討論

渡辺 正男

国は、国民にマイナンバーカードの利便性を実感いただくとしているが、実は

議会に予算決算

審査委員会を設置

議会委員会条例の一部改正

議会からの提案で当初予算と決算を審査する議員13名からなる予算決算審査委員会を設置するもので、委員長に副議長を充てます。

審査を行います。

請負契約の締結

指名競争入札による5件の工事請負契約の締結は、

今までは、当初予算と決算の審査にその都度、特別委員会を設置し対応してきましたが、今後は、本条例に基づいた常任の委員会

委員を審査した1件を含め、全会一致で原案どおり可決承認しました。

下表参照

| 契約内容 | 契約金額 | 落札率% | 契約の相手方 |
|---------------------|----------|-------|----------------|
| すがかわ体育館改修工事 | 6,642万円 | 99.98 | (株)渡辺組 |
| 学校給食センター改修工事 | 7,441万円 | 94.85 | 湯本建設(株) |
| 橋梁補修(橋梁長寿命化)工事 | 5,076万円 | 97.60 | 平穩土建(株) |
| 志賀高原総合会館98改修工事 | 7,333万円 | 99.10 | 平穩土建(株) |
| 地域防災情報システム(同報系)整備工事 | 55,620万円 | 99.04 | (株)日立国際電気長野営業所 |

ズバリここが知りたい

論戦 観光・農業・空き家対策など

6月14日、15日、16日の3日間にわたり行われました。

一般質問とは、住民から重大な期待と関心を持たれる大事な議員活動です。議員がその市町村の行政全般にわたって、執行機関の疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。議員主導による政策議論であることから、執行機関も十分な準備が必要となるため事前通告を行います。

質問者1人の質問時間は25分です（答弁を含めて概ね1時間）。

今議会の登壇議員は11人、傍聴者は47人でした（大勢の傍聴をお待ちしています）。

| 順番 | 質問者 | 質問項目 |
|----|---|---|
| ① |  高田 佳久 | 1. 人口増対策の推進を 2. 林道整備の強化を 3. 防災力強化に向けた取り組みを 4. 公共施設の適正な整備計画の推進を 5. 空き家対策の推進を |
| ② |  布施谷裕泉 | 1. 「第二次北信地域定住自立圏共生ビジョン」推進について 2. 災害予防と減災対策 3. 子育て支援の拡充について |
| ③ |  小林 民夫 | 1. 東京一極集中肯定論の台頭への対応策 |
| ④ |  望月 貞明 | 1. 農業振興施策について 2. 公共施設・インフラ整備計画について 3. 町の福祉施策について |
| ⑤ |  湯本 晴彦 | 1. 住宅宿泊事業法（民泊新法）について 2. 空き家対策について 3. 人材対策について |
| ⑥ |  徳竹 栄子 | 1. 子育て支援センター「ゆめっこ」について 2. スキー場外の安全管理と規制のありかたについて 3. 防犯カメラ設置について |
| ⑦ |  渡辺 正男 | 1. 新交通システム構築にどう取り組むか 2. 介護保険のサービス量減少をどう考えるか 3. スポーツ推進計画策定にどう取り組むか 4. 就学援助制度の利用状況について |
| ⑧ |  児玉 信治 | 1. 小学校適正配置について 2. 北小空き施設利用について 3. 公共施設等総合管理計画について 4. 長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業について 5. 事故防止対策について 6. 全日本スキー連盟の強化指定選手に対する補助について |
| ⑨ |  山本 良一 | 1. 観光施策について 2. 小学校統合について 3. ロマン美術館について 4. 国民健康保険について |
| ⑩ |  山本 光俊 | 1. 志賀高原地区・北志賀高原地区グレンデの管理コース外滑走について 2. ふるさと納税（寄付金）について 3. 訪日外国人の医療機関受け入れ態勢について |
| ⑪ |  小林 克彦 | 1. 人口問題について 2. 観光と農業について 3. 環境保全について 4. ふるさと納税について |

※1

外部不経済となる空き家の対策を

町長一現在、空き家等対策計画の策定作業中

質問 今年度中の条例制定は可能か。

建設水道課長 本年度の制定に向けて努力している。

質問 条例制定までの間、空き家所有者などへの助言や指導は。

建設水道課長 道路に影響するものに関しては、道路法で指導や助言が可能となるので、道路法で対応する。

質問 暴力団関係者の関与についての対応は。

総務課長 空き家バンク事業では、実施要綱の中で暴力団関係者が登録できないよう明記するなど、個別での対応をしている。

質問 空き家対策に限らず、事務事業全般に関して、暴力団排除に関する協定を中野警察署と締結すべきでは。

町長 早速、所管課と警察で協議したい。
住民や観光客の皆さんが、



町道にタイルなどが落下する危険な空き家

安心して過ごせるように対応することをお願いしたい。

婚活イベント 支援補助金制度 の創設を

健康福祉課長 婚活事業への補助金導入で特に飲食をともなうものは、国で一部

慎重論があることから、慎重に検討したい。

町長 町の婚活事業は、社会福祉協議会へ委託して実施している。

民間での婚活イベントは、補助金がなくても自主的に行っており、大いにやっていただくのは結構。

林道整備の強化を

町長 県に対して林業振興、里山整備に森林税の延長を要望した。

質問 金倉竜王線は、流水による林道の悪化が見られるため、路面浸食防止ゴムの増設対応を。

農林課長 町単林道の予算で対応したい。

質問 二の沢は水道施設を有する地域、崩落部分の修繕・改良は急務と考えるが。

農林課長 県と現地確認を行い、30年度に公共事業を導入できるように協議を開始している。

町長 県へお願いし、改良が一日でも早くできるよう進めていきたい。

地域防災情報システムの整備状況は

町長 防災行政無線をデジタルに更新し、防災情報の携帯電話などへのメール配信や屋外放送を家の中で聞ける個別受信機を設置する。工事費を5億5620万円とし、29・30年度の2年をかけて実施する。

質問 個別受信機の設置に対する考えは。

消防課長 30年度に設置、全戸配布でなく、指定避難所への設置や携帯電話を持たない要援護者世帯には、無償貸与とする。

また希望者には、有償貸与とし、31年度以降での設置も可能とする。

質問 耳の不自由な方への対応は。

消防課長 文字表示装置を作る予定。



たかだ よしひさ
高田 佳久

※1 外部不経済を起こす特定空き家：空き家が原因で倒壊などの危険性が及んだり、ゴミ屋敷があって悪臭がするなど、周辺の土地、家屋に買い手がつかない状態を及ぼすことを外部不経済と言い、その段階の空き家は特定空き家に分類される。

議会構成も変わり心機一転。副議長の重責を感じながら、議長のサポート役に徹し、町の発展に寄与したい。

高田佳久のつぶやき

定住自立圏構想とその未来像は



ふせやひろみ
布施谷 裕泉

※1 定住自立圏共生ビジョン：市町村が連携して生活に必要な機能を維持しようとするもので北信地域としての構成は中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村の6市町村。
※2 準要保護者：生活保護法に規定する要保護者に準ずると認める者。

町長—6市町村の連携で地域の活性化を

定住自立圏共生 ビジョンのさら なる推進を

【質問】 今回策定された「第二次定住自立圏共生ビジョン」の取り組みに「医療提供体制支援」がある。町として単独では難しいとする病児・病後児保育について提案の考えは。

健康福祉課長 今後検討したい。

町長 町としてこれまでも取り組みを検討してきたが、現時点では具体的な方向は定まっていない。引き続き前向きに検討したい。

【質問】 体育施設や文化施設の共有化についての考えは。

総務課長 利用料金などは検討することになっているが、広域の共有化については今後研究していきたい。

防災について 「融雪災害」の 備えを

【質問】 5月、飯山市で発生した山腹崩落災害は融雪が原因との見方もある。また同市では26年、防災計画に「融雪災害」の文言を加筆している。県の改定に合わせたとしているが、当町でも防災計画にしっかり書き

加え、備えるべきでは。

危機管理室長 融雪が転じて土石流になることも考えられる。兼ねて考えたい。

氾濫の前に護岸 工事早期着工を

【質問】 民有林の倒木による河川災害が予想される場合、河川管理者の取り得る手段は。

建設水道課長 基本的には立木所有者の責任。ただ規模が大きく災害に発展する可能性がある場合、河川管理の立場で措置する場合があります。

【質問】 倉下川の乗廻地籍に

おいて立木の根元が洗われ、大雨による倒木が危険されている。災害に直結の恐れもあり、早期の対策工事を県に働きかけて頂きたい。

建設水道課長 地域住民の不安な思いを踏まえ県に要望していきたい。

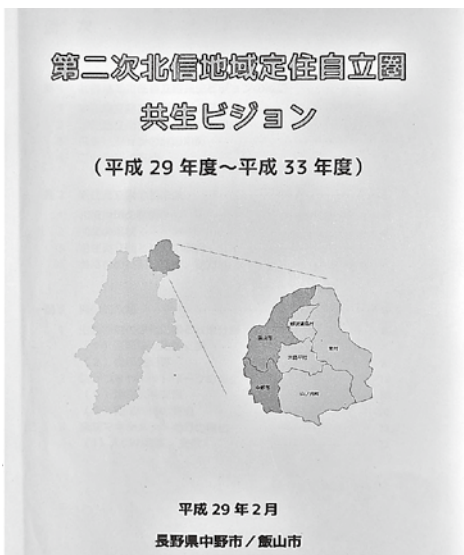
子育て支援 就学援助の対応 について

【質問】 就学援助対象者数は、今年度、小学校では52人、中学校では31人。小中とも全体の1割ほど。そのうち準要保護者は小学校では51人、中学校で29人。
【質問】 家庭の経済状況などに変化が生じた場合は年度途中でも認定は可能か。

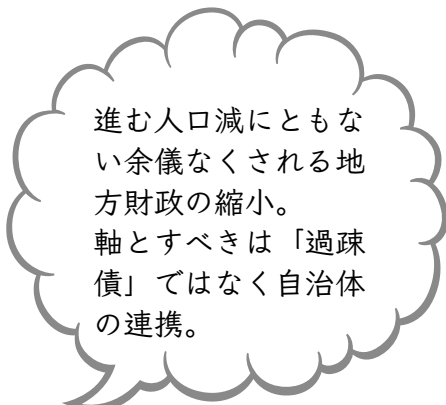
教育次長 申請があれば年度途中でも認定する。

その他の質問

○未婚の一人親家庭に対し、寡婦・寡夫控除みなし適用を
○子ども食堂に対する支援と連携を



自治体間の共生をはかるために策定されているビジョン



進む人口減にともない余儀なくされる地方財政の縮小。軸とすべきは「過疎債」ではなく自治体の連携。

布施谷裕泉のつぶやき

小規模温泉旅館の規格化・標準化の研究を

町長—そのつもりはない

質問

温泉場の振興については町並を整えろとか、目玉を持てとか、周辺観光地との連携強化とか、インバウンドを促進しろとかいろいろ言われている。しかし私はまず温泉場自体が変わる必要があると思う。とりわけ小規模の温泉旅館の規格化・標準化が必要だと思う。部屋に定員を決める、常に宴会料理が提供される必要があるいは価格は妥当かなど課題は多い。これを研究してみる気はないか。

観光商工課長

観光商工課

としては観光連盟の方にその旨、話をしたい。

質問

都市部における商人宿というものはとっくの昔にビジネスホテルになってる。更に自由に使える冷

蔵庫とか無料の朝食とか市価より安い自販機を置いた

り中には大浴場を備えるところまである。温泉旅館の規格化・標準化というものを観光連盟の委員会とか組織なりで確立することが必要だ。もしこれができれば山ノ内方式として誇れる宿泊施設になるかもしれない。モデルルームを一室でも作れば全国から視察に来るかも知れない。小規模温泉旅館の規格化・標準化を研究することを提案する。

町長

指導するつもりはない。企業には企業のいろいろなやり方、経営スタイルがある。「WAKUWAKUやまのうち」は旅館・商店の再生に取り組んでいるがオーナーは一定の規格や基準を設けてやってはいない。

自分の知性、感性で各々の営業をやっている。山ノ内の旅館は大小もタイプもいろいろであって町を支えている。規格を作っ

てこういう風にやれというよりも自分の経営能力や経験による施設・サービスに よることが自由主義社会ではよろしい。



こばやし たみ お
小林 民夫



湯田中渋温泉郷

質問

規格化・標準化をしてそれを強制するということではない。参考にして欲しいくらいでよい。これを山ノ内町で行わなくてもどこかでいつか私企業がこれを行ってその宿が温泉場の主流となってゆくであろう。コンビニのように山ノ内の宿の一軒や二軒はその組織のチーン店となるであろう。そして温泉場としては長期低落傾向をたどる将来となるであろう。

温泉場は
磨けば光る。

小林民夫のつぶやき

バリアフリーの多面的推進を



もちづき さだあき
望月 貞明

※1 磁気ループシステム：システムを敷設することにより、音声を磁気に変え、その磁気を補聴器が受けて目的の音を正確に聞き取ることができるようにするもの。

町長―状況を把握し随時検討する

質問 町の施設ではないが湯田中駅の階段スロープは急傾斜過ぎないか。

町長 長野オリンピック・パラリンピックに合わせ、国の補助制度を受けて、町の補助金で設置させていた経緯がある。坂がきつという苦情は聞いています。長野電鉄、関係者と話し合い対応していきたい。

質問 町庁舎でも入口のトイレ以外はまだバリアフリー化されていないが。

総務課長 スロープなど各階のバリアフリーの対応をしているところである。

質問 難聴者は補聴器をつけても周りが騒がしいと窓

口で呼ばれても聞き取りにくい。磁気ループシステムはこれを解消する。導入検討は。

臣の認可を取るまでのハードルが高く、まだ計画は進めていない。

総務課長 このシステムのことには知らないが、職員は耳元で話すことで対応していると思う。

観光地の無電柱化は 景観と防災のため将来の無電柱化に向け、市街地の水道・ガス管の地下共同溝設置は。

建設水道課長 無電柱化は観光地の景観や防災上有効で、共同溝の設置はその前提条件になる。国土交通大

傾斜が急な湯田中駅のスロープ



傾斜が急な湯田中駅のスロープ

公共施設の管理は

質問 耐用年数を過ぎた町施設は何棟でその対応は。

総務課長 74棟あり、改修済が4棟、予定が23棟。これらを除く47棟の多くは倉庫で、必要な修繕をしながら対応を検討していく。

質問 公共施設総合計画では各施設の維持費を抑える方針である。維持費の一覧表での開示は。

総務課長 維持費の開示ができるか確認したい。

農産物のブランド力は

質問 農協合併後のトップセールスの感触は。

町長 伊勢丹などのデパートでは他県のサンふじは山

形など県名がついているが、当町産は志賀高原と表示され、人気が高い。

遊休農地対策は

質問 2025年、団塊の世代が後期高齢者になり、遊休農地の増加が予想される。農地バンク活用は。

農林課長 バンクは貸し手がいても借り手がつかないと返却される。借り手の目星をつけて動くことを踏まえ、取り組まねばならないと認識している。

質問 条件の悪い山際の農地に耕作放棄地が目立つ。管理すれば有害獣の緩衝地帯になる。山際に一定幅の防草シート敷設は。

農林課長 効果は一時的で草刈りが最適な方法。

磁気ループシステム設置の第一候補は、にぎわう「道の駅やまのうち」の食堂かな。

望月貞明のつぶやき

空き家対策や景観形成の財源確保を

町長―基幹産業の振興で税収アップを考えたい

目的税などの検討は

質問 観光産業にとって景観とか景色というのは、大変重要な要素だと思っっている。空き家調査が最終的にはどこに着地をしようとして進めているのか。

建設水道課長 空き家を放っておくと、外部不経済を起こす特定空き家に分類されるので、増えることに歯止めをかけるというのが大きな着地点である。そうは言っても、外部不経済を起こしている空き家が多いので、それに関しては個別の対応を考えており、空き家解体補助金を計画中であるが、全国平均の上限50万円を検討している。

その50万円では足りないのでは。

建設水道課長 大きな建物の除却に関しての補助をどうするかはこれから。

質問 今後公共施設の改修問題などどうしても優先してお金をかけなければならぬものも多い。空き家や景観形成には別建てで財源を確保していく必要は。

総務課長 有利な補助金を活用する中で対応したい。

質問 観光税の導入や、ふるさと納税などをうまく組み合わせていくことで、財源の確保はできないか。

町長 人口が減れば過疎債が適用されたり、公共施設が老朽化すればそれにともなう補助金がつくられたり、時代に合わせて国にも求めて対応していく。

町長反問 観光利用税導入



ゆもとはるひこ
湯本 晴彦

※1 外部不経済を起こす特定空き家：空き家が原因で倒壊などの危険性が及んだり、ゴミ屋敷があつて悪臭がするなど、周辺の土地、家屋に買い手がつかない状態を及ぼすことを外部不経済と言ひ、その段階の空き家は特定空き家に分類される。



空き家、空きホテルは観光地において、死活問題である

について、観光者全員がそういう気持ちなのか、観光連盟の決議なのか。

反問に対する答弁 私個人の考えである。ただ、今後の観光に対する財源不足という意味で、目的税を持つべきということ、税込表示の時代では事業者が負担するということがあつたが、今は税別表示であること、大きく利用者に負担にならない額であるという点

で、今がやる時だと思つて。まず同業の皆さんの総意を確認してほしいことが1点、新たな税を設けることよりも基幹産業を振興させて、税収をアップさせたいと思つている。

インターシッパ補助の創設を

質問 インターシッパで来てくれた学生は、お客さんとしても来るかもしれない。県の補助金は、県外の学生が県内に来た時に補助される。県内の学生が町内に来る場合には、町が補助制度を創設してほしい。

町長 関係団体とも相談しながら、自信と誇りの持てる我が郷土づくりのために検討していきたい。

光を観るのが観光。
汚いものを観に来る人はいない。

湯本晴彦のつぶやき

※1 バックカントリーの安全管理とルールづくりを

町長―県、スキー場、観光関係者と連携し取り組み



とくたけ えいこ
徳竹 栄子

※1 バックカントリー：スキー場外での滑走
 ※2 索道事業者：スキー場運営会社
 ※3 遭対協：志賀高原地区山岳遭難防止対策協会

第5次山ノ内町総合計画に子育て支援の充実とあるが緊急時の休日保育や育児ボランティアの配慮も必要だなあ。

徳竹栄子のつぶやき

【質問】 スキー場外滑走での事故が増加している。索道事業者は、安全管理のため許可はできない。町や地主が対応すべきでは。

【町長】 索道事業者・観光関係者と協議し、条例化などが必要か考えていきたい。

スキー場外の 遭難救助体制の 一本化を

【質問】 スキー場外の遭難救助体制はどのような状態か。

【観光商工課長】 遭難が発生すると警察から遭対協に連絡が行き、救助活動をする。

【質問】 遭対協総会資料では遭対協の他に索道事業者の

パトロール隊の出動も多い。

【質問】 それぞれの救助費用請求についてどうなっているか。

【観光商工課長】 遭対協出動にあたり、遭難者の家族に確認を得て、保険代、諸経費を請求する。索道事業者のパトロール隊については承知していない。

【質問】 遭対協、索道パトロール隊、この2つの救助体制を一本化し、まとめて費用請求などできるようにすべきでは。

【観光商工課長】 現在、遭対協と索道パトロール隊が統一した規定になっていない。

1番の目的は、早く、安全に救助することである。関

係者と協議し検討を進める。

【質問】 町長は、遭対協の会長だ。より良い救助体制の確立と強化を。

子育て支援センター「ゆめっこ」 活用の改善を

【質問】 保護者同伴の原則を特別なケースの場合のみ児童1人でも利用できないか。

【健康福祉課長】 保護者同伴で利用する施設である。

【質問】 休日保育は20日前が受付厳守なので、緊急時の対応として、担当職員が保



子育て支援センター「ゆめっこ」。ニーズに合わせ施設運営の改善を求める。

育支援はできないか。

【健康福祉課長】 可能かどうか研究したい。

【健康福祉課長】 空室はあるが改修も必要。検討する。

防犯カメラ設置 について

【質問】 通学時の児童、町民の安全、犯罪早期解決のため整備が必要と考えるが。

【町長】 コスト、管理、費用対効果、プライバシー保護などの対応が必要。検討する。

【質問】 県警察街頭防犯カメラ設置促進事業の補助金制度の周知、活用の考えは。

【健康福祉課長】 地元で判断し活用していただきたい。

【質問】 育児ボランティアグループに育児の場として利用許可することはでき

新公共交通システム構築にどう取り組むか

町長一コミュニティバス実証運行に向け準備中

町長

長電バスの須賀川線と菅・角間線の一部に替わり、10月から町のコミュニティバスの実証運行を計画しており、国の補助もつき、バスを購入し、地元要望を踏まえ、町公共交通会議などで準備を進めている。

総務課長

地域公共交通は、地域経済、社会活動の基盤であり、その活性化再生による交通手段の確保は町の重要課題。だが、公共交通の利用者は年々減少し、路線バスにおいては長電バスの不採算路線からの撤退・廃止方針により、このままでは交通空白地域が出現する。事業者だけでは新たな施策を講じることが困難な状況。

質問 住民説明会の開催予定は。

総務課長 第1回地域公共交通



夜間瀬駅バス停を通過する須賀川線中野行バス



わたなべ まさお
渡辺 正男

※1 コミュニティバス実証運行：運行車両は送迎仕様ワゴン車（10人乗り）。路線廃止後の29年10月から1年間の運行とし、運賃は無料。利用実態調査とアンケートにより効果を調査・検討し、有償輸送への移行を検討します。

※2 地域振興局：29年度から県の地方事務所の名称が変更され、北信地方事務所は北信地域振興局となりました。

交通会議は、5月11日に開催し、町の交通体系再編の方向性について承認いただいた。第2回を7月上旬に予定している。その後、町内4地区で住民説明会を計画している。

質問 住民ニーズをどう把握しよう反映させるか。

総務課長 1年間の実証運行期間中の利用実態調査、アンケート調査の結果を踏まえ、より効率的で利便性向上がはかれるよう見直

しをしていきたい。

広域的視点での公共交通網整備を

質問 広域的連携にはどう取り組むか。

総務課長 生活圏として中野市との連携協力が必要であり、さまざまな面で調整をはかっている。5月29日、阿部知事と北信6市町村長の次期総合5か年計画の意見交換会があり、その席上、公共交通の広域的取り組みでの効率化を求め、地域振興局で音頭を、との提案があった。

質問 地域振興局が市町村の枠を越えて地域公共交通を考える協議会を設置すると報道されたが、どんな組織で、町公共交通会議との関わりはどうか。

副町長 まだ連絡はないが、県もこれから地域交通に力を入れたいとしており、その動向を注視していきたい。
質問 説明会で住民のみなさんの声、実際に使っている人たち、なければ困る人たちの意見を大切にしたい。細かい対応を要望する。たとえば、中野市のバスが町との境の深澤神社まで来ている。これに乗れば、イオンまで5分、北信病院まで10分ほどで行ける。こうした中野市のバス運行と町のバス路線がリンクできるような広域的視点での工夫を重ねて、利用が増えるように努力していただきたい。

リオ五輪、アジア大会、世界卓球大会で10代の日本選手が大活躍。卓球人気復活は素直に嬉しい。

渡辺正男のつぶやき

小学校2校存続は考えられないか

教育長—審議会答申を尊重する



こだま しんじ
児玉 信治

※1 公共施設等総合管理計画：計画的な公共施設等の管理のため更新、統廃合、長寿命化などの基本的考え方を示したものの。

※2 レッドゾーン：土砂災害特別警戒区域

小学校適正配置について

質問 多くの町民の皆さんは、34年に1校統合、場所は中学校付近に建設というのが既定事実であるとの思いがある。まだ明確に決めていない教育委員会と町民に認識の違いがあるが、**教育長** 住民の皆さんがそのようなお考えであるとするれば、私としては非常に説明不足であると思う。

質問 1校統合には、財政状況や既存施設の活用方法など課題は山積との答弁がある。また公共施設等管理

計画での基本方針でも新規施設はつくらないとされている。そこで現在の通学区の区割りを新しくして南・西小の2校（東の一部はレッドゾーンに当たるため）存続という方法は考えられないか。

教育長 南・西小学校は、かつては2学級規模でつくられていたが、現在はすべての教室が様々な用途に使われており、2学級教室をつくることは困難な状況である。審議会で将来的には1校統合この答申をいただいているのでこちらを尊重したいと思っている。

公共施設の管理の基本的な考え方は

質問 新しくつくるから、賢く使うを基本認識と理解してよいのか。

総務課長 そのとおり。必要なものについては長寿命化をはかりながら維持していく。

質問 公共施設等総合管理計画に、施設総量を14年間

で15%縮減とあるが、具体的な方策はあるのか。

町長 公共施設等総合管理計画に記載のとおり、老朽化などにより供用を廃止された施設、また利用度、稼働率が低い施設については、取り壊しや売却を行うことにより縮減をはかりたいと考えている。

強化指定選手に補助を

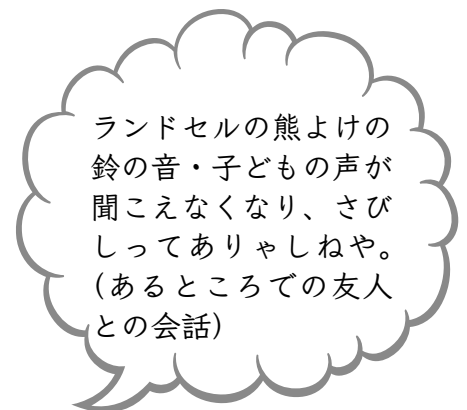
総務課長 現在保有する公共施設の総面積は7万8333.1㎡であり、その15%にあたるのは約1万1750㎡。具体的な方策としては、南小教員住宅1棟の取り壊しを実施計画に計上しており、240㎡の減少となる。確定ではないが、北部公民館機能を旧北小学校に移行させた場合、北部公

質問 町出身の全日本スキー連盟強化指定選手の個人負担に対して補助はできないか。

町長 現在、海外遠征には自己負担の半額を補助している。今後、他市町村の補助状況を調査していきたい。



素晴らしい環境での教育は理想なのだが



ランドセルの熊よけの鈴の音・子どもの声が聞こえなくなり、さびしってありゃしねや。（あるところでの友人との会話）

児玉信治のつぶやき

国保税算定基準と給付費の大幅減少の理由は

町長一人・通院費、調剤費の減少が大きい

町長 28年度の保険給付費は速報で前年度比約96%の見込みで入院、通院が減少したことや調剤費の減少が大きいと推測している。

健康福祉課長 保険税算定に当たっては、保険給付費の動向、基金残高はもちろん、世帯数、被保険者数や課税所得を根拠に算出する。保険給付額の大幅な減少の主な要因は高額な新薬に対する薬価改定が年度途中で緊急に実施され大幅に減額となったのが主な要因。

町の保険税と医療費の順位は県では何位か

健康福祉課長 保険税一人当たりの調定額でいうと、27年度県下77市町村中11位。28年度速報値で10位。医療費一人当たりについては、27年度が64位。28年度速報値では63位で医療費は低いほう。

医療費は低いのになぜ保険税は高いか

質問 この質問に対しどう説明したらいいのか。

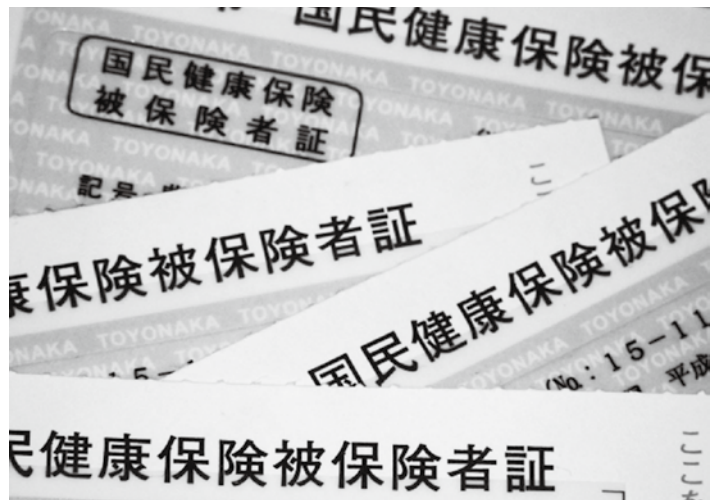
健康福祉課長 分析が難しいところもあるが、国保加入者の所得が低く軽減がかかる方が非常に多いということからと考えている。

質問 医療費が下がれば保険税が下がるのではないかと聞かれたとき、どう答えればいいのか。

健康福祉課長 現状、医療費が下がっていることで、基金も積み上がっている。その意味では国保税を下げられる状況ではあると思うが、30年度で制度改正があるので、そのところで改めて見直しさせていただく。

基金が増えているのに値上げが必要なのはなぜか

質問 なぜ値上げするのかと聞かれ、医療費の高額化と説明するが、現実には医



療費は下がっている。複雑な計算式が必要なのはわかるが、町民の胸に落ちるような形で説明する必要があると思うが。

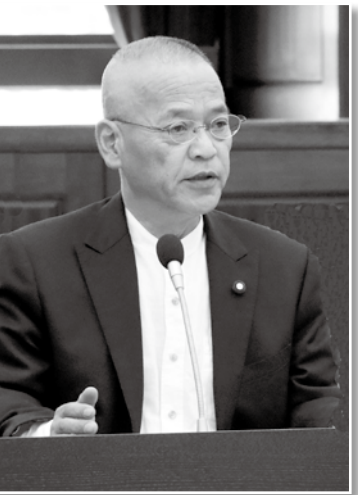
健康福祉課長 今回の値上げについては、その段階での医療費の状況がかなり上がっていた中で値上げをお願いしたが、結果的に医療費が想定した見込み額より低かったということから、基金も積み上がった。

質問 結果的に値上げはしなくてもよかったとなる。今度は値下げの段取りも出てくる可能性はないか。

健康福祉課長 30年の制度改正というところで、考えていきたい。

質問 「結果ですから」ではなく町民に質問されても困らない税額設定を。

健康福祉課長 そういう状況も踏まえ国保運営協議会でも議論させていただく。



やまもと りょういち
山本 良一

医療費が県下最低クラス
の町。
移住定住には大きな魅力
(^^)
でも国保税トップクラス
ではネ～ (+_+)

山本良一のつぶやき

ゲレンデ外滑走をどう考えるか

町長—対策は重要。関係者と協力して取り組む



やまもと みつとし
山本 光俊

※1 バックカントリースキー：整備された区域以外で手付かずの自然が残っているエリアをスキーで滑走すること。

- ※2 4つの応援貨（寄附金）：
 ・ふるさとに錦を飾る応援貨
 ・志賀高原ユネスコエコパーク応援貨
 ・ふるさとの親孝行応援貨
 ・夢・ワンパクこども応援貨

湯本晴彦議員と2人で新会派「創誠会」を設立しました。初代会長は湯本議員が努めます。よろしくお願ひ致します。

山本光俊のつぶやき

質問 バックカントリースキーと称し間違った情報が発信されている事実を把握しているか。

観光商工課長 承知していません。事実なら関係機関と連携して指導する必要があるかと考える。

質問 救助隊の構成は、地元ホテル・旅館、索道会社の経営者や社員という事を承知しているか。

観光商工課長 している。**質問** 特に遭難は繁忙期に多く、出勤には事故やケガ、二重遭難のリスクを抱え、それでも当該地区のお客様だからと協力し出勤している町内のホテル・旅館関係者

はこの事実を知っているか。

観光商工課長 湯田中渋温泉郷にお泊りの外国人のお客様が志賀・北志賀で遭難されるケースを承知している。観光連盟を通じ注意喚起、周知徹底をはかる。

ふるさと納税（寄附金）の内訳は

町長 28年度の内訳は、ふるさとに錦を飾る応援貨が6682万円、志賀高原ユネスコエコパーク応援貨が5824万円、ふるさと親孝行応援貨が886万円、夢・ワンパクこども応援貨が3635万円となっている。



バックカントリースキーを楽しむスキーヤー

質問 返礼品の選定は誰が決定しているのか。

総務課長 町観光連盟・J A・町開発公社・索道協会と協議し決定している。

質問 返礼品の新しい商品、業者は増えているか。

総務課長 把握していない。

質問 希望があれば参加できるのか。

総務課長 町の魅力発信、産業振興に関係あれば追加も可能と考えている。

質問 そのことは町内に告知しているか。

総務課長 していない。

質問 窓口はどこになるか。

総務課長 総務課友好交流係になる。

質問 返礼品はトラストバンクが運営するホームページで紹介されているが、返礼品の掲載順はどのように決めているのか。

総務課長 承知していない。

質問 全ておまかせということか。

総務課長 係と調整しながらご理解している。

4つの応援貨（寄附金）の使い道は

総務課長 実施計画、予算編成時に各課と調整している。28年度は夢・ワンパク応援貨より通学定期購入補助として158万円使用した。

質問 これだけが使用していないのか。

総務課長 25年度までは基金に積み立て、27年度に一部通学定期補助に使用した。

質問 寄附金に志賀高原ユネスコエコパーク応援貨、環境・自然保護と目的が記載されているが、何か計画されているか。

町長 地元の方で提案があれば相談させていただきます。また、寄付者の意向を尊重しながら対応する。

出生人数は危機的状况

町長一子育て策や雇用創出に努めていく

【質問】 住民基本台帳では昨年12月末のゼロ歳児は41人である。近年10年の平均人数は約65人、この減少をどのように考えているか。

健康福祉課長 年度での数字は昨年の4月1日から今年3月31日までに出生した人数は52人。

【質問】 年と年度の差のみとは考えにくい。いずれにしても、年々減少している。この要因の考えは。

健康福祉課長 全国的な問題ではあるが、晩婚化・若者の転出・一人の女性が産む子ども的人数が減ってきているなど、これらが複合してこの数字になっていると考えている。

【質問】 確かに出生減少は国全体の問題であり、昨年はついに戦後初めて100万人を下回り、97万人である。

しかし答弁の出生率以上に私は婚姻率の低さが最終的な要因と考える。町の婚姻率は0.37%で県下でも下位の47位である。どのように考えているか。

健康福祉課長 婚姻率を上げるためには社協に委託して婚活の応援事業を実施する。

【質問】 町や地域が存在するのは、「人の集まり」でありそこに集まる理由がなければ集まらない。しかしどこに居を定めるかや婚姻の意思などは人の生き方に関わる難しい問題だ。少なくとも現に居住する人達の満足度をいかに高めるかと思うが。

町長 結婚、妊娠、出産、育児までの切れ目のない施策とともに、観光と農業の振興により雇用の創出に取り組む。



園児は明るく元気

り組みたい。

【質問】 イノベーションを用い、可処分所得に併せ可処分時間も持てる家庭を目指すべきである。移住定住は、

移住者の人生観に訴えた取り組みが重要では。

総務課長 地域の活性化のために、空き家バンクなどの登録や移住者への補助を

充実して進めたい。

【質問】 空き家、移住策では民間も活動している。官民連携や支援の考えは。

総務課長 町のおためし施設や施策の取り組みで連携や支援をしていきたい。

【質問】 基幹産業である観光と農業の対策を講じるには現状の把握が重要である。現状の統計収集は十分か。

観光商工課長 統計データには十分とは言えない推計値もあると考えてる。

【質問】 データの取り方の見直しをすべき。農業の統計についてはセンサスを提示されるが、りんごの耕作面積が空欄であったり、項目も資料として不十分である。**農林課長** 農地台帳の整備を進め正確な数値に努めた



こばやし かつひこ
小林 克彦

※1 婚姻率：
県下47位（0.37）の資料出展
長野県発表の平成22年統計値
（民間機関による推計順位は77位）
婚姻率＝年間婚姻届出件数÷
10月1日日本人人口（厚生労働省）
合計特殊出生率は県下77位（1.37）
※2 農業センサス：
農林水産省が5年ごとに行う実
体とその変化の調査

社会文教常任委員会

6月19日（月）に管内の視察研修を行いました。今回は、町内のすべての保育園を含め、10か所でした。

志賀高原保育園

本年度工事を予定している屋根の老朽化、雨漏りの状況を確認しました。カバー工法という工法を取り、既存の屋根の上から、さらにもう一つ屋根をかける形で、施工されます。

また、保育園につながるトンネル通路において、大雪で骨組みが曲がってしまいました。6月議会で補正予算として、あがっていたこの修繕は早急に対処すべきものであります。



雪の重みで曲がったトンネル通路

ほなみ保育園

大規模改修後ということで、建物はしっかりしてい

ましたが、屋根などに改善箇所が見つかりました。また月に1回の運動指導事業として、近年運動が苦手な子どもが増えていると言われる中、運動習慣を幼少期から身につけることを目的とした「運動遊び」を見ることで、元気な園児の姿を見て、今後の成果が期待できました。



幼児期から運動に慣れる運動指導

かえで保育園

セカンドステップ事業という対人関係や問題を解決する能力と怒りや衝動をコントロールできるようにするレッスンを見ました。「キレない子どもを育てよう」を合言葉に、幼児期から社会的スキルを身につけ

ることを目的とした事業です。この日は志賀高原保育園からも園児が来て一緒に授業を受けており、園児の交流も進んでいました。



キレない子どもを育てるセカンドステップ

すがかわ保育園
・よませ保育園

すがかわ保育園では、職員の駐車場が未舗装のため除雪がしにくかったり、よませ保育園では、駐車場が狭く、路上駐車をしなければならぬなど、いくつかの今後の課題を見つけることができました。

学校給食センター

職員11人で運営。給食は児童生徒773人分、職員



改修により衛生管理基準を98%達成できる見込み

就労継続支援
事業所ももの木

障がい者の就労継続支援の中で雇用契約を結ばないB型作業所として運営されています。湯河原に移転したばかりなので、その現状を見てきました。段ボールのごみ箱が町指定のごみ袋のサイズに合うように作られて、販売されていました。



ももの木で作られている段ボールゴミ箱（3000円）

その他視察箇所

○東山クリーンセンター
○里山ようちえん おやまのおうち
○旧北小学校

総務産業常任委員会

6月20日（火）に管内7か所の視察を行い、その後、各所管課の課長・係長と懇談会を開催しました。

どこを伸ばしどこ 常任委員会



やまびこ広場に設置されている「クリフクライマー」

やまびこ広場

28年7月にクリフクライマー



「やまのうちNavi」を体験

公式観光アプリ 「やまのうちNavi」

29年3月から運用が始まった「やまのうちNavi」の説明をうけ、実際に使用してみました。誘客や訪町される旅行者の利便性向上が期待されます。

南部浄水場工事の進捗状況を確認しました。6月電気工事完了、7月試運転・

南部浄水場



エコファームくつの育苗施設

エコパークくつの育苗施設

「沓野の農地は沓野の人で守る」を理念に、集落営農を基本とした水稻育苗事業・水田作業受託事業、ブランド米として有利販売を目指し、地域農業の持続的な体制確立の取り組みをしています。

マーとジャングルジムキユーブの遊具2基が設置されました。今後トイレの改修、人工芝の張り替え、ステーションの屋根改修なども予定されています。



岳南消防本部制御室

本部制御室、化学車を視察しました。機材やシステム、火災時や救急搬送の業務の流れを、実演をまじえ説明していただきました。

岳南消防本部 中野市



完成間近の南部浄水場内部

水質検査をし、配管工事終了後送水、8月9日に通水式を予定しています。当初12月竣工予定でしたが、だいぶ完成も早まりそうです。

暮らし体験ハウス
旧北小学校校長住宅を、



スノーパールの収納・活用状況

本部制御室、化学車を視察しました。機材やシステム、火災時や救急搬送の業務の流れを、実演をまじえ説明していただきました。

スノーパール（雪室）



完成間近の南部浄水場内部

水質検査をし、配管工事終了後送水、8月9日に通水式を予定しています。当初12月竣工予定でしたが、だいぶ完成も早まりそうです。

暮らし体験ハウス

また、出動件数などのデータ紹介や、現在かかえている課題などもうかがいました。



視察終了後に開催された懇談会

視察終了後、役場庁舎で各所管課の課長・係長と委員による懇談会を開催しました。視察箇所の質問を中心に意見交換をしました。

懇談会を開催



移住定住の起爆剤になるか

移住・定住を促進するために、中長期の滞在が可能な宿泊施設「暮らし体験ハウス」に約90万円をかけ、改修します。
工事は10月31日までに完了し、現在利用方法が検討されています。

みなさんからの 請願・陳情

| 受理番号 | 件名 | 陳情者 | 採決結果 |
|-------|------------------|--------------------------------|---------------|
| 陳情第4号 | 免税軽油制度の継続を求める陳情書 | 北志賀藤田観光株式会社 代表取締役 藤田健太郎 他4名 | 採択 (意見書送付) |

「陳情第4号」免税軽油制度の継続を求める陳情書の要旨

道路を走らない機械に使う軽油の軽油取引税(32円10銭/リッター)を免税する制度である免税軽油制度が平成30年3月末で廃止される状況である。その継続を求める意見書を政府関係機関に提出していただきたい。

議会全員協議会

第8回(平成29年3月30日)

- (1)執行機関からの提出案件
- ①国際友好交流都市
 - ②固定資産に係る評価の見直し
 - ③固定資産評価審査委員会委員の選任

(2)議会からの提出案件

- ①第10回議会報告会結果報告
- ②議長諮問に対する答申

第9回(平成29年4月26日)

- (1)議会からの提出案件
- ①予算決算審査委員会の常設化
 - ②年間計画
 - ③議会住民アンケートの結果

第10回(平成29年5月17日)

- (1)議会からの提出案件
- ①正副議長選挙への立候補

②その他

- ・滞納整理機構議会議員立候補
- ・花と緑の風景づくり事業にともなう作業等
- ・全国町村議会議員団体補償制度(ケガの保険)

第11回(平成29年5月24日)

- (1)議会からの提出案件
- ①第17代後期議会構成
 - ・農業委員継続依頼
 - ・申し合わせ任期満了などにともなう委員などの選任

第12回(平成29年6月1日)

- (1)議会からの提出案件
- ①「第3回町村議会改革シン

ポジウムin長野」への参加

第13回(平成29年6月12日)

- (1)執行機関からの提出案件
- ①山ノ内町地域福祉計画
 - ②子育てワンストップサービス
 - ③地域防災情報システム(同報系)整備工事
 - ④ABMORI2017

第14回(平成29年6月26日)

- (1)執行機関からの提出案件
- ①アメリカ・コロラド州(バイル町)訪問
- (2)議会からの提出案件
- ①中学生が夢みる町づくり討論会への参加
 - ②議長諮問

議会活性化を諮問 — 通年議会・議会モニター制度など

6月26日に西議長から小林克彦議会運営委員長に諮問がありました。議会が住民の皆さまにとってより効果的に機能するように早急に検討に入ります。

1 諮問事項

- (1) 審議会等への選出廃止について
- (2) 通年議会の開催について
- (3) 議会モニター制度の導入について
- (4) 議会の議決すべき案件の追加検討について
- (5) 議会報告会のあり方について
- (6) 申し送り事項の継続審議について
- (7) その他議会活性化策について

2 答申期限 平成30年3月末までに



500人を超えるビッグイベントに 第14回志賀高原音楽祭

7月9日(日) 志賀高原総合公会館98ホールで、「第14回志賀高原音楽祭」が開催されました。音楽祭は山ノ内町の各音楽団体はもとより、中野市よりの3団体に加えて友好交流都市の群馬県玉村町からなども参加をいただき、13団体305人を超える出演者とスタッフで盛大に挙行されました。この音楽祭主催の実行委員長の渡辺輝子さんと共催のコーレガール会会長山本真美(まさみ)さんにお話を伺いました。

音楽祭の歴史は

第1回は平成15年に町文化センターで「志賀高原合唱祭」(1回〜3回まで)開催、第3回は会場が手狭になった関係で山中体育館

にて開催、第4回から「志賀高原音楽祭」に改名しま

した。第5回からカレッジコンサート枠の認定を受け98ホールの使用が可能となりました。この頃から参加団体も10を超え、参加者も500人を超える夏のビッグイベントに成長しました。平成25年は10周年記念として、長野市交響楽団などをお招きし、1年間をかけ

て準備をし、苦勞をしながらの事業ということで、記憶に残る音楽祭でした。

普段の活動は

毎週木曜日午後8時から9時半まで、町文化センターで行っています。

講師は東小学校音楽担当の田中裕美(ゆうみ)先生で、厳しい中にも優しさあふれる指導をされます。

悲しみをのり越えて

平成27年12回音楽祭の1か月後、当時実行委員長の児玉好子先生が急逝

一時は開催も危ぶまれましたが、児玉先生の遺志を受け継いでみんなで力を合わせて、頑張っているという思いが強くなりました。何度もやめようかと思いましたが、他の参加者から「また来年もやるでしょ! やろっよね」と励まされてやってきました。

実行委員長としてのご苦労は

昨年までは、企業や個人からの協賛金と町からの補助金で開催していましたが、今年から「自分たちの力でなんとかしよう」の気持ちから、参加者の会費と町からの補助金でまかなうことにしたので金銭的には苦労します。

今年の音楽祭を開催しての感想は

新たな出発をした、今年

のスローガンは「絆を胸に共に歩こう 共に奏でよう」でした。

観客233人をお迎えした音楽祭は成功裏に終わりに嬉しく思っています。

全体合唱を昨年までの「ハレルヤ」から「大地讃頌(さんしゅう)」という、身近な日本語の歌に変更しました。小中学生も一緒に歌ってくれ、とても感動しました。



今年の全体合唱は「大地讃頌」

今後は

団員募集中!!

現在の会員数が10人なので、もう少しほしいですね。そして今後とも大勢の仲間と一緒に活動を続けていきたいです。

もちろん音楽祭も継続していきたいですね。

お忙しい中取材に協力いただきまして、ありがとうございました。レガールの意味は「贈り物」だそうです。多くに皆さんに歌の贈り物を続けて下さい。コーレガールの今後のご活躍をお祈りします。

編集後記

今年の町民アンケート調査によれば、「議会だより」を読んでいる人が65・5%で本誌が議会と町民のパイプ役を果たしていることが分かりました。

本号より、後期の委員会構成になりましたが、「正確・公正、分かりやすい」の編集方針は不変です。これからも町民の皆さまの声を聴きながら時代に合わせ、より読みやすい「議会だより」にしてまいりたいと思います。(望月貞明 記)



今後、このメンバーが担当します。よろしくお願いします。